

# 分校だより

## 12月号

地域と共に歩む  
大曲農業高等学校太田分校

TEL) 0187 (88) 1311  
(FAX) 0187 (86) 9035

### 二学期終業式 分校にとって特別な一年

●二〇二〇年は新型コロナウイルス感染症に翻弄された大変な一年となりました。四月、その予防対策として臨時休業があり、学校再開後もコロナ対策に力を注ぎました。そうした逆境にもかかわらず、太田分校では生徒と職員が心を一つにして何とか乗り切ってきました。授業はもろろんのこと、全校田植え競技会、運動会、グラウンド・ゴルフ大会、紅葉祭、全市民謡発表会など分校の特色ある学校行事は、保護者や関係機関のご協力もあって、コロナ対策を万全にするとともに、内容を工夫して何とか実施できました。逆境にありながらも小規模校の利点を生かして実施できたことに感謝したいです。大変な状況下でも、分校は着実に前に進んでいます。二〇二一年はコロナの収束を願いながら、一層心を一つにして諸活動を盛り上げていきます。

### 菅原和久校長先生のお話 行事で一人一人が成長 謙虚に意欲的に学ぶ姿勢を

先週から急な大雪となり、本格的な冬を迎えました。令和二年も残すところ、あと十日余りとなりました。コロナで大変な一年となりましたが、年が変わる区切りでありませぬ。まずは一人一人が定めた「今年目標」に照らし合わせて、この一年を振り返ってほしいと思います。

分校では、二学期は美にたくさんの行事がありました。HR対抗に始まり、グラウンド・ゴルフ大会、ものづくり講座、収穫祭、紅葉祭、全市民謡発表会、生徒会役員選挙、そして、二年生は修学旅行の代替行事として男鹿方面への旅行も行われました。また、分校レストランは、計四回、弁当形式で開催し好評でした。そのような中で、三年生は大事な進路を決める就職試験、進学試験に挑戦しました。私が皆さんの様子を見ていて、良いと思うことは、いつも笑顔があり、積極性や行動力を随所に感じることです。中でも、グラウンド・ゴルフ大会での地域の方々と心温まる交流や、紅葉祭で仮装したパフォーマー、そして全市民謡発表会での気合いの入った披露には感心しました。それぞれ準備や練習は大変で、つらい思いをした人もいたと思いますが、しっかりと形にすることができ、皆さんにとって大きな自信と財産になったものと思います。

一人一人が責任を持ち、協力し合いながら作り上げてくれたことに、皆さんの成長を感じることができました。特に三年生は、さすが三年生と感ぜざる場面がいくつもありました。あと三か月で社会人になりますので、自覚と緊張感をもって、この冬休み、そして三学期、高校生活の総仕上げを行ってください。

言うまでもないことですが、就職内定や進学先の学校から合格をもらったということは、「今のままで大丈夫」という意味では決してありません。今後努力すれば立派な大人になるとの期待が示されたものだと思います。どうか、これまで以上に謙虚に、そして意欲的に学ぶ姿勢を大事にしてください。

一・二年生の皆さんも、三年生を見習って勉強や部活動で自分を鍛え、進級できるようにしてください。

それでは、冬休み中は、くれぐれも事故のないように、一月十四日の始業式の日には全員元気に登校することをお願いします。



ままはげ館・伝承館 ◀ 男鹿ジオパーク(八望台) ▶ 昼食<石焼き鍋> ▶ 男鹿水族館 GAO

### 二年生遠足を楽しむ 男鹿半島周遊の旅

●11月27日(金)、二年生が男鹿半島を周遊する遠足に行きました。修学旅行の中止は残念でしたが、クラス全員で行く初めての遠足を大いに楽しみました。来年度は最高学年になるという自覚とクラスのコミュニケーションを更に深める、よい機会となったようです。



### 石焼き鍋

ニカー♡

うまい!

●初めて食べる「石焼き鍋」、焼いた石を桶に入れる豪快な調理にビックリ。あれで魚や野菜が煮えてしまつとは驚きです。

●いろいろな魚、かわいらしい動物に興奮。丁度ペンギンの工賃やりに遭遇。みんな食い入るように見ていました。

### 男鹿ジオパーク(八望台)

三ノ目湯

一ノ目湯

●意外と知られていない目湯(マール)。水蒸気爆発によって形成された池は三つ。いくつかまともって見られるのは日本中でも八望台だけ。

### ままはげ館・伝承館

連れて行かれる~(涙)

良い子になります!

●男鹿市内各地区から集められたナマハゲの面の前で記念写真。伝承館で美演も体験してきました。「ちゃんとお勉強せー」だ。

### 男鹿真山神社

古くから山岳信仰の霊場として、厄除け、家内安全、商売繁盛などに利益があるそうです。みんな何を願ったのかな。

大吉?

なまはげポスト

### 太田分校レストラン

「トップが語る秋田の企業」事業所見学・体験・講話(一年生)

●12月2日(水)、企業活動に対する理解と進路に対する考えを深める目的で、一年生が身近な企業を訪問しました。いずれも太田分校の近くで活躍している三事業所です。生徒たちは見学や体験を通し、農業に関わる事業の多様さに驚き、とても興味深げに耳を傾け、多くのことを学んできたようです。

「農事組合法人 新興エコファーム」

●「農業は大変だが、やればやるだけ自分にやりがいや、嬉しさが戻ってくる」という話に感動した。(男子)

「株式会社 秋田食産」

●バナナやパイナップル等を、全て自分たちで栽培し、美味しく育てている。そのチャレンジ精神がすばらしいと思った。(男子)

「アグリグループ とんぼ」

●体験や観光も行い新しいことに挑戦していた。進路を考える上で、何事にもチャレンジすることや自分の目標に向かって頑張ることが大切だと思った。(女子)

### 校舎LAN工事始まる

●校内のネットワーク環境を構築するためのLAN工事が22日から始まりました。今後授業の在り方も変わることでしよう。

### 冬の農場だより

●外はすっかり冬景色ですが、分校の温室で今見られるのが「びわ」の花です。クリーム色の綿毛に包まれたつぼみが徐々に開き、白い花弁が現れます。

### 秋田食産

しいたけ栽培

バナナ?

### アグリグループ とんぼ

ブルーベリージャム作り体験